

記者発表（配付）資料

平成 23 年 11 月 22 日

所属部課	館長	副館長	担当	連絡先
萩博物館	湯本重男	樋口尚樹	一坂太郎	25-6447

件名	高杉晋作資料室テーマ展示 「生誕 170 年記念 吉田稔麿の生涯」の開催
----	---

本年、平成 23 年（2011）は、吉田稔麿（栄太郎）が萩の松本村新道に生まれて、170 年の節目にあたります。稔麿は高杉晋作・久坂玄瑞と共に松陰門下の三傑と称されますが、元治元年（1864）6 月、京都で勃発した池田屋事変のさい、波乱に満ちた 24 歳の生涯を終えました。後年、維新の元勳となった品川弥二郎は、稔麿が生きていたら総理大臣になると語ったと伝えられるほどです。しかしその名や業績は、高杉・久坂に比べて決して広く知られているとは言えません。萩本陣様から寄託していただいた吉田家旧蔵史料を中心に、4 月から開催してきた稔麿の実像を紹介する展示の最終第 3 期の展示を開催します。

1. 会期：（第 1 期）平成 23 年 4 月～7 月（第 2 期）平成 23 年 8 月～11 月
（第 3 期）平成 23 年 12 月 1 日（木）～平成 24 年 3 月 31 日（土）

2. 会場：萩博物館高杉晋作資料室（山口県萩市堀内 355 TEL0838-25-6447）

3. 開館時間：午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）

4. 展示内容：第 3 期については次の 15 点を展示します。（主要資料については太字）

- 吉田栄太郎（稔麿）意見書（萩本陣蔵）
- 吉田栄太郎書簡 父母あて 文久 3 年 5 月ころ（萩本陣蔵）
- 吉田栄太郎への沙汰書写し（萩本陣蔵）
- 妻木向休（田宮）書簡 長州藩留守居役あて 文久 3 年 10 月 28 日（萩本陣蔵）
旗本妻木が幕府・長州藩間を和平させようと周旋に乗り出した際の手紙
- 小幡彦七書簡 吉田稔麿あて 文久 3 年 10 月 30 日（萩本陣蔵）
- 妻木向休書簡 小幡彦七あて 文久 3 年 10 月 30 日（萩本陣蔵）
- 妻木向休書簡 吉田稔麿あて 文久 3 年 10 月 30 日（萩本陣蔵）
- 吉田稔麿書簡 父母あて 元治元年 5 月 22 日（萩本陣蔵）
池田屋事変で亡くなる約 2 週間前の手紙。京都で歌舞伎を見物したと、嬉しそうに知らせる。
- 吉田稔麿書簡 父母あて 元治元年 5 月 25 日（萩本陣蔵）
- 吉田稔麿意見書（複製）

11. 吉田稔麿遺品・懐中 (萩本陣蔵)

池田屋事変で亡くなった際、身につけていた

12. 時山直八・中村蒨助書簡 吉田清内あて 元治元年6月22日 (萩本陣蔵)

13. 桜山歌集

妹フサが亡き兄を弔った歌を収める

14. 有節録

15. 義烈回天百首

5. ギャラリートーク : 一坂太郎特別学芸員が展示解説します。

と き 12月4日(日)午後2時～、12月11日(日)午前11時～(約30分)

参加料 無料(ただし、観覧料は必要)